

県名	熊本県	商工会名	八代市商工会
事業者名	革製品専門店 HAKUU		
題名	持続化補助金を活用し工業用ミシンと革漉き機の導入によるオーダー商品の売上拡大		
			
店内の様子			

氏名	藤田雅也
支援テーマ	☐ 創業 ☐ 経営革新・事業再構築 ☐ 地域資源活用・新連携 ☐ 農商工連携・6次産業 ☒ 販路拡大・販路支援 ☐ 海外展開・海外販路開拓 ☐ 事業再生・再チャレンジ ☐ 事業承継 ☐ ものづくり ☐ 雇用・労務関係 ☐ 資金繰り ☒ 持続化補助金 ☐ DX・IT化支援 ☐ 価格転嫁 ☐ 事業継続計画(BCP) ☐ その他

※複数のテーマ選択可

支援前の課題
2020年4月に開業した事業所で、ハンドメイド革製品を製造販売している。大量生産で安売りの革製品が専門量販店で大量生産される中、オーナー自ら、手作りで温かみのある自分にか作れない一点物の革製品を作成している。また、地元八代特産のイ草や畳表を補助材料として使用した商品も製造している。 当社の経営課題としては、以下の2点が上げられる。 (1)2025年2月に新たに店舗が完成した。従来は無店舗であったので、まだ認知があまり広がっていない事が大きな課題である。しかしオープン後の3月、4月の来店からオーダーを頂いた金額、単価共に昨年を大きく上回っている。 (2)単価が高い鞆類のオーダーが多くなってきたが、一部は簡素な職業用ミシンで制作しているものの制作のほとんどが手縫いで制作している事と、革の厚みの調整には往復3時間かけて知り合いの革漉き機械を借りに行っており作業効率が悪い。 このような中、将来的には「店舗でのオーダー商品販売」「インターネット販売」「イベントでの販売」の3本の柱でブランドの周知と拡大を行い、九州を代表する革製品ブランドになることを目標として活動している。

支援内容
当社の経営課題を克服するためには、「工業用ミシン」と「革すき機」の2つの機械を導入しすることが不可欠である。機械導入により、製作の効率が上がると共に、商品の種類を増やすことが出来るようになる。また、今まで手が回らず出来なかった、革商品の在庫(見本)の種類も増やすことが出来る。 そこで、持続化補助金を活用して、次の2つの取り組みを行い、生産体制の強化と販路拡大に対応することとした。 ・工業用ミシンの導入(導入する事で今まで縫えなかった厚みのある革も縫うことが可能となり、大きい商品が製作出来る) ・革すき機の導入(革の厚みを細かく調節出来る機械であり、商品の完成度を上げることが可能となる) 持続化補助金申請に伴う支援として、計画書作成支援を行った。併せて、インターネット販売(クリーム・ミンネ・ストアーズ)での商品の見直しについても支援を行った。 また、機械購入資金を調達するため金融支援(日本公庫)も行った。

支援の経過	
期間	支援内容
R7年 3月	ヒアリング開始
4月～6月	持続化補助金に係る計画書作成支援
7月～8月	インターネット販売での商品見直し
10月～	設備導入に伴う支援

支援内容の感想
これまで、創業前後から記帳指導、決算指導を始め事業に係る細かな指導を行ってきた事業者である。今回、初めて持続化補助金に採択されたことで、今後、更なる事業展開の拡大を期待している。